

令和5年度 学習指導計画表			校長		副校長		教務		教科	
教科名	理 科	単位数	⑩							
科目	物理基礎	2	指導者 (氏名・印)							
	< 自由選択 >									
学年・組	3 学年選択者	教科書 補助教材	改訂物理(東京書籍)							
科目について	年 間 授 業 計 画	一 学 期	中間	物理基礎の範囲の確認と復習 1 等速直線運動 2 等加速度運動、落下運動、鉛直投げ上げ * 基本用語を理解し、剛体、平面運動、円運動などの様々な運動について理解を深め、物理学的に探求する能力を高める。						4 8 時 間
			期末	波動の基礎 1 波の性質 ①波の表し方 ②波の伝わり方 2 音 ①音の性質 ②ドップラー効果 3 光 ①光の伝わり方3						
		二 学 期	中間	4 電気 オームの法則、電力 力学 1 運動の3法則 * 基本用語について理解し、波に関する現象の理解を深めるとともに、物理学的に探求する能力を高める。また、電気概念とコンデンサー等の性質について理解する。						5 2 時 間
			期末	2 様々な力 摩擦力、浮力 3 仕事とエネルギー * 基本用語を理解し、電気や磁気に関する現象について理解を深め、物理学的に探求する能力を高める。						
		三 学 期	学 年 末	終章 物理学が築く未来 * 基本用語を理解し、原子に関する現象について理解を深め、物理学的に探求する能力を高める。 * 基本用語を理解し、単振動と衝突・分裂現象の理解を深め、熱とその利用について理解を深めるとともに、物理学的に探求する能力を高める。						4 0 時 間
評価の観点			評価の方法				備考			
①物理の基本的な概念の修得 ②物理の諸法則の理解 ③物理計算の理解と修得			以下の項目について個々に評価し 最終的には総合的に評価する。 ①定期考査の得点 ②出席状況				生徒の理解度に応じて進度を調整する。			

合計 140 時間